

糖尿病だより 第87号 2025年11・12月

年末年始のコツ

年末年始は、いつもはできている食事療法や運動療法、服薬、インスリン注射などをうっかり忘れ たり、ついおろそかになってしまいがちです。「仕方がない」と諦めるのではなく、「1年間の総 仕上げ」「1年の計は元旦にあり」に、気持ちを切り替えましょう。



⊁ 年越しそば

年越しのタイミングではなく夕食として食べることをお勧めしま す。汁は塩分が多いので、残しましょう。



🌽 お雑煮

具を中心に食べましょう。お椀は小さめ、お餅は焼餅がお勧めで す。餅は意外とエネルギーがしっかりあります。1食あたり角餅2 個程度(100g 223kcal)が適量です(小柄な方は1個)。



おせち料理

おせち料理は日持ちするよう塩分や糖分が多く使用されておりま す。1つ1つは少量でも、多種類食べることで思いがけず食事量が 多くなることもあります。1人分を把握するため、始めに食べる分 をお皿に取り分けましょう。

年末年始も、1日3食のリズムを崩さずに。 また、服薬を忘れないようにしましょう。



新渡戸記念中野総合病院 糖尿病療養チーム